



# 神田外語大学報

KUIS CAMPUS INFORMATION

第50号

平成29年12月25日(月) 神田外語大学広報部発行 〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉1-4-1 TEL.(043)273-2826 Fax.(043)273-2988 URL <http://www.kandagaigo.ac.jp> E-mail [prdept@kanda.kuis.ac.jp](mailto:prdept@kanda.kuis.ac.jp)

## 30<sup>th</sup> Since 1987 神田外語大学 創立30周年記念イベント 「Experience KUIS」を開催

1987年の創立から30周年を迎えた本学は、大学創立記念日である10月18日(水)に、創立記念イベント「Experience KUIS」を開催した。今年4月に完成しオープンした、学生の柔軟な発想を引き出しながら自立学習をサポートする新教育施設「KUIS 8」(8号館)をイベントのメイン会場とし、本学独自のコミュニケーション型最新英語教育の取り組みを紹介し、学生と同じ目線で体験できるさまざまな授業を企画した。長年の研究と実績の積み重ねによって作り上げてきた本学の語学教育を体感してもらおうのが狙いだ。当日は、高校・大学などの教育関係者を中心に

200名以上が参加した。また、通常授業実施日であったことから、稼働してから半年経った施設を活用する普通の学生の様子もご覧いただいた。

当日用意したプログラムにはKUIS 8をはじめ、6号館と7号館それぞれにある学習施設の見学ツアーのほか、「ELI教員によるFreshman Englishの体験授業」「Learn How to Learn(学び方を学ぶ)の極意を学ぶ」「Learn How to Learn(学び方を学ぶ)を体験」「VR・AR体験」の計4つの体験授業があり、その中から興味のあるものにご参加いただいた。

### 各体験授業の内容



#### 「ELI教員によるFreshman Englishの体験授業」

ELI教員により、最新設備の整った教室(環境)で、iPadを用いながら英語で英語を学ぶコミュニケーション型教育手法を中心とした授業が展開された。



#### 「VR・AR体験」

MIT(米・ボストン マサチューセッツ工科大学)と共同開発したVR・ARを用いた未来の語学授業を体験。参加者は、専用機材を着用して疑似空間に入り、英語でさまざまな課題に取り組んだ。



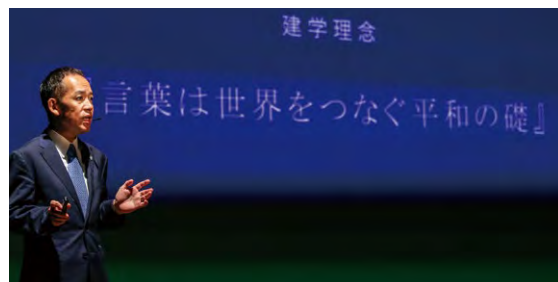
#### 「Learn How to Learn(学び方を学ぶ)の極意を学ぶ」

SALCが提供する、学生が自らの課題を発見し、他者との協働学習を通して主体的に解決していく「自立学習者育成プログラム」の一部を体験した。



#### 「Learn How to Learn(学び方を学ぶ)を体験」

正課外における英語学習を通して、さまざまな学生の学習支援に取り組むラーニングアドバイザーが、学生と接する際の心構えと実践スキルの一部を紹介した。



イベントの冒頭では、佐野元泰理事長より「言葉は世界をつなぐ平和の礎」という建学の理念のもと、学生に良質な教育を提供するために30年間大切にしてきたこと、そして常に進化を試みる大学として今後どのように学生を育てていくかについてのプレゼンテーションが行われた。

イベントの締めくくりとなった懇親会は、アジアをテーマとした食堂「食神」で行われた。日本を含むアジア各国の屋台や家庭料理がふるまわれ、多彩な料理に参加者は舌鼓を打った。

大勢の方々にご参加いただいた神田外語大学創立30周年記念イベント「Experience KUIS」は、盛況のうちに終了となった。



## 30<sup>th</sup> Since 1987 30周年記念フラッグが学内を彩る

創立30周年を記念し、9月よりキャンパス内の外灯や柱に記念フラッグが設置された。8つの専攻語がデザインされたフラッグがキャンパスを彩り、後期授業開始の日には写真を撮る学生の姿も多く見られた。



## 30<sup>th</sup> Since 1987 卒業生メッセージ募集

創立30周年を記念して、卒業生・在学生のみならずから「創立30周年記念お祝いメッセージ」を募集しています。

大学時代の思い出やお世話になった先生へのメッセージなどもあわせて、ぜひお寄せください。

投稿いただいたメッセージ・画像は、神田外語大学30周年記念サイト内に掲載いたします。

応募方法は大学ホームページをご覧ください。  
<http://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/>



## 30<sup>th</sup> Since 1987 創立30周年記念事業募金について

本学は、おかげさまで創立30周年を迎えました。これを契機として学習環境のさらなる整備及び教育研究のより一層の充実を図ることといたしました。

つきましては、誠に恐縮でございますが、必要となる資金の一部につき、皆さま方からご支援を賜りたく存じます。何卒、本件募金の趣旨にご賛同いただき、温かいご支援を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

なお、1万円以上のご寄付を下された個人寄付者の方には、本学卒業生のデザインによる創立30周年記念Tシャツ(特製限定版)を、3万円以上のご寄付を下された個人寄付者の方には、創立30周年記念腕時計(特製限定版)を、それぞれ贈呈いたします。

#### 【募金の目的】

学習環境のさらなる整備及び教育研究のより一層の充実に必要な資金への充当

#### 【募金の使途】

今後さらなるグローバル人材の育成促進に向け、記念事業を実施するための資金の一部

#### 【記念事業の主な内容】

- ・8号館の建設を通じた少人数教育の実現、自立学習環境の強化
- ・全学生が在学中に最低1回は海外留学・研修を経験できるようにするための支援拡充
- ・日本人学生と外国人留学生との共同生活のための新たな国際寮建設計画の推進

#### 【募金の期間】

2016年9月15日～2018年3月31日

#### 【募金の対象者】

在学生、在学生の保護者、卒業生、教職員、一般の方、法人、団体他

詳細は公式HPをご覧ください。<http://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/about/donation/>





# 第31回 浜風祭開催!

10月28日(土)・29日(日)

来場者に驚きや喜びを体験してほしいという思いを込め、『WOW!! ~Share the New World~』をテーマに、第31回浜風祭が開催された。2日間の開催で、計4,066名の方が本学を訪れた。台風の影響により、雨が降り続けた2日間であったが、学生たちは来場者のために精一杯のおもてなしをした。

キャンパスには、各国の料理を提供する屋台が立ち並び、来場者は食事を楽しんだ。また各ス

テージでは、フラメンコなどの国際色豊かなパフォーマンスが披露され、会場は盛り上がりを見せた。2日目は台風の影響により昼過ぎまでの開催となった。予定されていた公演が中止になり悲しむ学生もいたが、限られた時間のなかで例年以上のにぎわいをみせ、第31回浜風祭はフィナーレを迎えた。



30th  
Since 1987

## 第1回高校生東南アジア小論文コンテスト

創立30周年を記念した「第1回高校生東南アジア小論文コンテスト」の入賞者が決まり、10月28日(土)、大学内で表彰式が行われた。酒井邦弥学長は入賞者に表彰状を授与した後、講評で力作を寄せてくれた高校生たちの頑張りをたたえた。

このコンテストは、インドネシア、ベトナム、タイの動きを伝える共同通信社の写真と記事を題材にしたものであり、高校生はこの記事を読み1,200字以内の小論文にまとめた。全国の高校生に応募を呼びかけ、インドネシア、ベトナム、タイの3部門で合わせて1,065点の作品が寄せられた。

酒井学長を審査委員長に厳正な審査を行い、3名が受賞した。3名は来年3月、タイへの見学旅行に招待される。また、10名以上の団体応募をしていた高校19校に学校奨励賞が贈られた。

第2回コンテストの募集要項は2018年4月公表の予定。



### 第31回浜風祭を振り返って 第31回浜風祭委員会委員長 渡辺元貴 国際コミュニケーション学科 国際コミュニケーション専攻 3年



浜風祭は今年で31回を迎えました。皆さまのお力添えにより無事、終えることができました。今年のみならず今まで浜風祭を支えてくださった皆さまに心から感謝申し上げます。今年の浜風祭は「共感」という言葉を大切にしておりました。発表した仲間たちが共感する、浜風祭委員会の仲間たちと共感する、そして何より来場者の方々に共感していただける浜風祭を作ること目標に、日々、浜風祭委員会は活動して参りました。そして『WOW!!~Share the New World~』というテーマを元に第31回浜風祭を作り上げました。これは今までの浜風祭にはなかった外国感を驚きと喜びという形で来場者に提供し、来場者の方々に共有してもらいたいという思いを込めました。今年には神田外語大学が30周年を迎えるということで、さまざまなコンテンツを用意いたしました。その中で

1つでも来場者の方々が驚きと喜びで共感できるものを見つけていただけたのであれば、私たちも嬉しいです。今年には台風接近のため天候に恵まれず、2日目の浜風祭はお昼で中断することになってしまいました。それにもかかわらず4,066名ものお客さまに来場していただき、委員一同、喜びでいっぱいでした。その反面、午後からの発表や企画を心待ちにしていた来場者の方々の想像すると、浜風祭を中断するという決断は大変心苦しいものがありました。来年度は今年の反省を活かした、よりクオリティーの高い浜風祭を楽しみにしていただければと思います。この度は、本当にありがとうございました。

30th  
Since 1987

## 第13回ホームカミングデー開催

卒業生が一堂に会し、交流を深める「ホームカミングデー」が11月19日(日)に開催された。大学創立30周年の節目となる今年のホームカミングデーは、イオン(株)の協力のもとイオンモール幕張新都心内にある「Kandou(カンドゥー)」で行われ、卒業生やご家族あわせ約600名が参加した。当日は佐野元泰理事長、酒井邦弥学長の挨拶から始まり、多くの卒業生が再会を楽しんだ。

イベントの司会進行は2009年国際コミュニケーション学科卒業の鈴木美晴さんによって行われ、特別ステージとしてイオンモール幕張新都心内にある「よしもと幕張イオンモール劇場」から4組のゲストが登場した。英米語学科4年生のピノマルさんが所属している「マラカスカラス」や、本学卒業生のリロイ太郎さんのコンビ「コロナクラウン」、そして「ゆりやんレトリィバァ」「バンビーン」といった

豪華ゲストによるステージを大人も子どもも楽しんだ。

また、卒業生の協力のもとエノテカ(株)、イオンリカー(株)によるワインの試飲ブースも出展され、イベントの最後の抽選会ではワインセットやイオンシネマペア鑑賞券、松坂牛やテーマパークのペアチケットなど豪華賞品が手渡され、どの当選者も満面の笑みを浮かべていた。

カンドゥーでの開催は、同伴の子どもたちが職業体験などのワークショップを楽しむこともでき、卒業生も旧友との交流を深めることができた。参加者からは「またこのようなホームカミングデーがあれば、ぜひ参加したい」との声が多く、非常に満足度の高いホームカミングデーとなった。



【同窓会事務局より】 神田外語大学同窓会は、これからも卒業生が母校に帰る機会の創出や卒業生による在学生支援活動など、様々な事業を展開して参ります。卒業生の皆さまのご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

30th  
Since 1987

### 「韓花」神田外語大学創立30周年記念 韓国語学科・専攻同窓会

日時:2018年1月6日(土) 9:30~16:00

創立30周年に合わせて学科・専攻初の同窓会を開催します。学生時代を思い出し、教員、学友と交流しませんか。登録方法、詳しい情報はFacebookグループ、Twitter(@KUISKOREA)で随時更新中です。ご家族の方のご参加や、1部・2部、どちらかだけのご参加も歓迎です。

#### ■第1部(7号館クリスタルホール)

『タクシー運転手 約束は海を越えて』上映会  
神田外大字幕制作チーム&本田恵子(98年卒)監督

#### ■第2部(食神(旧第一学生食堂))

朝鮮舞踊(俞景姫(07年卒))  
菅野先生、成澤先生、土佐先生ほか  
多数ご参加の予定



参加申し込みはこちらのQRコードから



# Academic Success Center (ASC) オープン



**“Your success starts here!”**

2017年10月、学生の学びを支援する新たな施設、Academic Success Center (ASC)が6号館2階にオープンした。

学生がさまざまな学びの場で、Success (成功)していくためには、しっかりとした理解に基づく英語および日本語の力が必要不可欠という考えのもと、当センターでは英語および日本語に関連する多様な学習機会を提供している。

**[ASCの主な活動]**

**1. ピアチュータープログラム**

ピアチュータープログラムは、2014年にスタートしたTOEFLチュータープログラムに、新たに基礎英語とTOEICのストリームが加わった大規模なプログラムに生まれ変わった。ピアチュー

タープログラムには、3~4名のグループで10週間共に学び合う「グループピアチュータープログラム」と、1対1で学習する「個別ピアチュータープログラム」がある。

**2. Q Desk**

Q Deskは英語に関するさまざまな質問や相談を、日本語で気軽な学習相談デスクで、誰もが気軽に立ち寄り、語学専門の教員に学習の質問ができることや、完全日本語での対応が大きな特徴となっている。TOEIC・TOEFLのスコアを伸ばしたい、効果的な英語の学習方法を知りたいなど、英語学習に関することなら何でも相談することができる。

**3. 日本語ライティングセンター**

日本語ライティングセンターは、学生の「書く力」を伸ばすために、「マンツーマン・ライティング」「ワークショップ」を実施している。マンツーマン・ライティングは、レポート、卒業論文、就職活動関連の文章等、文章作成に関することなら、どのような相談にも対応している。

その他にもこれらの領域に関連した教育プログラム、ワークショップ、イベントなどを随時運営・開催している。「森」をイメージした、温かく落ち着いたフロアにて、在学生のサポートを行っていく。



## 第6回全国学生英語プレゼンテーションコンテスト



12月9日(土)、「第6回全国学生英語プレゼンテーションコンテスト」(主催:神田外語グループ、読売新聞社)が開催された。今年で6回目となる本大会は、毎年多数の学生からのエントリーがある。今年も例年通り、各地の大学、大学院、短大、専門学校等127校から641名の応募があり、全国規模の大会となった。当日は1次予選を通過した302名の学生が、姉妹校・神田外語学院(東京・神田)に集まり、英語による洗練されたプレゼンテーションを惜しみなく披露した。

今年大会のテーマは「ラグビーワールドカップ2019日本開催キャンプ地をわが町に!」「日本の本の英訳版翻訳を売り込め!」「地球を守れ!環境保全の新技术を発表!」「新たなネット活用法

を提案!資源の共同利用」の4つで、制限時間10分の中でそれぞれのアイデアを審査員にアピールした。2次予選は発表のみならず、審査員との質疑応答も審査対象となるため、会場では活気のあるやり取りが展開された。そして個人の部から5名、グループの部から5組13名、合計18名が、よみうり大手町ホール(東京・大手町)にて行われる決勝戦へと進んだ。ランチタイムでは、全国から集まった2次予選参加者たちが一堂に会し、親睦を深めた。

決勝戦会場では、2次予選のライバルだった参加者や来賓の方々など大勢が見守る中、決勝進出者によるプレゼンテーションが繰り広げられた。英語力のみならず、発表内容が大きく問われる中、ファイナリストたちは緊張したそばりを微塵も見せず、堂々と振る舞った。審査は、「内容」「構成」「口頭発表力」「説得力」「質疑応答」の各スコアで総合的に判断される。独創的な内容のみならず、質疑応答の対応力も重要視され、審査員からの鋭い指摘に対する反応が試された。

今年度、最優秀賞の文部科学大臣賞に輝いたのは、崇城大学(熊本県)の古賀碧さん、チャン テイ ジウ ヒエンさん、後藤みどりさんのグループだった。農作物の病気を防ぐため、環境に優しい低価格の肥料の活用を提案し、見事に栄冠を手にした。古賀さんらには文部科学大臣賞状のほか、奨学金100万円、ANA国際線(米国線)往復航空券、AOKI商品券5万円分、ジャパン・ニュース購読(半年分)などが贈られた。

次回大会は2018年12月1日(土)に開催予定。詳細は大会ホームページにて。

<http://www.kandagaigo.ac.jp/contest/>

「全国学生英語プレゼンテーションコンテスト」は、英語表現力、論理的思考力、そしてプレゼンテーション能力の向上に取り組むことによる就業力の育成、ならびに学生間の親睦・交流を図ることを目的として実施されている。



**本選審査員:**沼田貞昭氏(審査員長、日本英語交流連盟会長、元駐カナダ・パキスタン大使)、ミシェル・シーガル氏(在日米国大使館領事部副領事)、杉浦康之氏(公益財団法人東洋文庫専務理事、ハーバード大学アジアセンター国際諮問委員)、鈴木武生氏(株式会社アユアユーロ言語研究所代表取締役、早稲田大学法学部・跡見大学文学部講師)、ウィリアム・スボサト氏(日本経済に関するコンメンタタ、ライター)、竹本和彦氏(国連大学サステナビリティ高等研究所所長)、徳増浩司氏(アジアラグビー協会、公益財団法人ラグビーワールドカップ2019組織委員会事務総長特別補佐)、トム・ペーカー氏(ジャパン・ニュース記者) **後援:**文部科学省、外務省、米国大使館、一般社団法人国立大学協会、一般社団法人公立大学協会、日本私立大学団体連合会、公益社団法人東京都専修学校各種学校協会、一般社団法人全国外国語教育振興協会、公益財団法人ラグビーワールドカップ2019組織委員会、一般社団法人出版文化産業振興財団 **協賛:**株式会社共立メンテナンス、イオン株式会社、株式会社フジタ、株式会社みずほ銀行、三菱商事株式会社 **特別協力:**全日本空輸株式会社、株式会社AOKI、公益財団法人イオン環境財団 **協力:**観音温泉、株式会社三京エンタープライズ

## 本学客員教授の戸田奈津子先生による講演会「英語字幕翻訳の世界と英語習得」を開催

7月10日(月)、字幕翻訳者で本学客員教授の戸田奈津子先生による「英語字幕翻訳の世界と英語習得」と題した特別講演会が本学で開催された。講演会は、本学園が主催する「全国学生英語プレゼンテーションコンテスト」事務局の企画で、本学学生および特別招待の高校生が参加し、250名収容の教室は満席となった。

冒頭、司会者から、戸田先生が日本の洋画興行収入トップ10のうち9つの映画字幕に携わっているという紹介があり、会場の大きさなどよめきとともにスタートした。

字幕翻訳界の第一人者である戸田先生から直接講義を受けられる貴重な機会とあって、参加した学生は先生の言葉に熱心に耳を傾け、ノートをとっていた。「現代社会の変化は速い。どんな天才

でも10年後の世界を正確に予測できない。世界は急スピードで変わっていく」。学生には、「世の中の動きをしっかり見て、時代の流れを予測する力を身につけてほしい」「無から創る力、イメージーションの力を大切に。"make"ではなく、"create"する力を養ってほしい」「一生に一回の人生、望みをもってトライしてほしい」などの話があった。

その後、著名人との写真紹介、ここでしか聞けない裏話、仕事に関する考え方、質疑応答と続き、ユーモアを交えながら厳しくも温かい言葉に溢れ、会場は始終驚きと感激に包まれた。最後に7月3日に誕生日を迎えた戸田先生へ学生から歌と花束が贈られ、先生を囲んだ記念撮影をもって大盛況のうちに終了となった。





# Kuis News File



## 第86回外務省在外公館派遣員

第86回外務省在外公館派遣員試験に在學生11名、卒業生2名、姉妹校・神田外語学院卒業生1名が合格した。今回合格した14名をはじめ、神田外語大学、神田外語学院の在學生・卒業生51名が世界のさまざまな国や地域で活躍している。今回合格した14名は以下の通り。(2017年12月1日現在)

**天野 真子**(国際コミュニケーション専攻4年)

【派遣先】在アメリカ合衆国日本国大使館

**大塚 真子**(英米語学科4年)

【派遣先】在トロント日本国総領事館

**佐久間 紫央**(英米語学科4年)

【派遣先】在ヨルダン日本国大使館

**十倉 悠輔**(国際ビジネスキャリア専攻3年)

【派遣先】在クウェート日本国大使館

**山下 拓美**(国際ビジネスキャリア専攻3年)

【派遣先】在パキスタン日本国大使館

**上原 千来**(国際コミュニケーション専攻3年)

【派遣先】在バングラデッシュ日本国大使館

**小林 咲季**(英米語学科2016年卒業)

【派遣先】在ウズベキスタン日本国大使館

**井坂 恩**(姉妹校・神田外語学院 国際エアライン科2013年卒業)

【派遣先】在ニューヨーク日本国総領事館

**小林 翔**(ブラジル・ポルトガル語専攻4年)

【派遣先】在ホンジュラス日本国大使館

**早乙女 恵梨**(ブラジル・ポルトガル語専攻4年)

【派遣先】在アンゴラ日本国大使館

**藤田 祐希**(英米語学科4年)

【派遣先】在ハイチ日本国大使館

**永野 陽美**(中国語専攻2年)

【派遣先】在中華人民共和国日本国大使館

**奥村 美樹**(国際コミュニケーション専攻4年)

【派遣先】在エチオピア日本国大使館

**佐藤 櫻**(中国語専攻2015年卒業)

【派遣先】在瀋陽日本国総領事館



この外務省在外公館派遣員試験の対策を含む勉強会「[+α][+β]グローバル教養講座」はグローバル・コミュニケーション研究所が主催しています。在學生・卒業生の皆さんも希望する方は、いつからでも勉強会に参加可能ですので下記までお問い合わせください。

神田外語大学 グローバル・コミュニケーション研究所 久保谷 富美男

TEL:043-273-2324 E-mail:kubotani@kanda.kuis.ac.jp

30th

## アジア5カ国6地域で同窓会を開催

神田外語大学同窓会は創立30周年を記念し、各地域の地元紙とコラボレーションし大々的に告知を行い、今年も海外での同窓会「KUIS FRIENDSHIP PARTY 2017」を開催した。8月12日(土)にジャカルタ、クアラルンプールで開催し、8月19日(土)にはハノイ、台北、8月24日(木)にホーチミン、8月26日(土)にバンコクと全6都市で行い、マレーシアは、今回初めての開催となった。現地でも働く卒業生のほか、留学中の在學生や本学の教職員、国際協定校の元留学生などが一堂に会し、交流を深めた。また、現地でインターンシップに参加中の在學生も参加し、海外で働く卒業生たちの話に耳を傾けていた。各国の参加者数は、インドネシア56名、マレーシア16名、台湾11名、ベトナム56名(ホーチミン37名、ハノイ19名)、タイ47名であった。海外各国における本学卒業生のネットワークは広がりを見せており、在學生にとっても海外での繋がりが作れる非常に貴重な場となった。



## 本学の学生が「日本語パートナーズ」としてインドネシアへ

国際交流基金アジアセンター「日本語パートナーズ」派遣事業の選考を通過し、本学からは2名の学生がインドネシアへ赴任することになった。7月26日(水)には、出発を間近に控えた学生たちが酒井邦弥学長のもとを訪れ、壮行会が開かれた。

酒井学長より、アジア圏の日本語学習者には勢いがあることや、英語以外の言葉や文化を現地で体感できる経験は貴重であることなど、激励の言葉が贈られた。

学長室を訪れるまでは学生たちに緊張が見られたが、酒井学長と直接会話をしたことで士気が高まった様子で、最後には「頑張ります」と元気に宣言した。

2016年度より、国際交流基金と本学は協定を結んでおり、当該事業において「大学推薦枠」が設けられた。本学はこれまでに、6名の学生がインドネシア、2名の学生がタイに「日本語パートナーズ」として派遣された実績がある。

【「日本語パートナーズ」インドネシア7・8期 合格者】

- ・英米語学科4年 宮井 瑠奈
- ・英米語学科4年 對馬 リヤナ



## 千葉日報「CHIBA UNIVERSITY PRESS」で本学学生が特別賞を受賞

千葉県内の新聞・千葉日報社による「CHIBA UNIVERSITY PRESS」の表彰式が9月20日(水)、千葉市内のホテルで行われ、本学のチームが「特別賞」を授与された。「CHIBA UNIVERSITY PRESS」は同県内の10大学の学生が参加、自分たちで企画し、取材した記事で1ページの紙面を作成した。

本学からは、国際コミュニケーション学科の水野孝昭教授の指導の下、長沢賢さん(英米語学科4年)、川原萌々さん(英米語学科4年)、榎本実咲さん(英米語学科4年)、島田莉奈さん(ブラジル・ポルトガル語専攻3年)の4名が参加した。表彰式で千葉日報社の萩原博社長から賞状を受けた後、水野教授と長沢さん、川原さんが本学の佐野元泰理事長と酒井邦弥学長に受章を報告した。

酒井学長は紙面の出来栄えについて「ニュースの切り口が面白いよね」と感心、佐野理事長は「今回の経験を活かして、卒業後も活躍してください」と労いの言葉を送った。

長沢さんは、「原稿を作成するにあたり、どのようにすれば若い世代からの視点を原稿に反映できるかが難しかったのですが、水野先生にアドバイスをもらい、良い紙面が作成できました」。また川原さんは「キューバについて書きたいことがいっぱいあって、短い記事にまとめるのに苦労しました」と話し、二人とも満面の笑みを浮かべた。



30th

## 「全国高校生対象 通訳ボランティア入門講座」開催

神田外語グループが主催する、全国の高校生対象の「通訳ボランティア入門講座」が7月23日(日)～8月6日(日)の期間で開催された。神田外語大学、神田外語学院をはじめ横浜、静岡、大宮の全5会場で開催され、1,000名を超える高校生が参加した。

今回の「通訳ボランティア入門講座」では、英語・中国語・韓国語でのボランティアコースや、おもてなしボランティアコースが開設され、参加者は希望のコースを選択し、通訳やおもてなしに関する講座などを受講した。

今後、日本国内においても多くの世界大会や国際的なイベントの開催が予定されており、高校生たちの通訳ボランティアに対するモチベーションを高めるイベントとなった。



## 幕張総合高等学校と留学生別科の交流会を開催

6月20日(火)と6月23日(金)の2日間にわたり、千葉県立幕張総合高等学校と本学の留学生別科の交流会が開催された。

6月20日(火)には、多くの幕張総合高等学校の生徒が来校し、KAEDEラウンジにて留学生との歓談や、体育館でのゲーム等が行われた。また、4月に新施設KUIS 8(8号館)がオープンした大学のキャンパスを留学生が日本語で案内し、お互いの学校について理解を深めた。

2日目の6月23日(金)には、本学の留学生60名以上が幕張総合高等学校を訪問し、留学生・高校生総勢100名を超える大規模な交流会を実施。交流会では、タイの婚式の紹介や、台湾で見かけ

るユニークな日本語看板を紹介するなど、留学生が自身の出身国に関するさまざまなプレゼンテーションを行い、会場は笑いや質問で溢れた。

その後の留学生によるベトナム語や中国語といった各言語のワークショップでは、高校生たちは今までふれたことのない言語にふれ、楽しみながら言語の発音などを行った。幕張総合高等学校の生徒たちもサークルや文化祭の紹介をし、校舎を案内するツアーを実施するなど、双方にとって良い交流の機会となった。

最後には参加者全員で集合写真を撮り、名残惜しい雰囲気ながら交流会は終了となった。





# 神田外語大学ボランティアセンター活動報告

2018年2月に韓国で開催される国際的なスポーツ大会には、本学からも67名(全国外大連合で101名)通訳ボランティアを派遣する。2019年には日本の各地でラグビーワールドカップが、2020年には東京で世界的なスポーツの祭典がいよいよ開催される。特に、大会の一部は幕張メッセが会場の一つとなり、合わせて7つの種目が行われる。全国的にもこれらのスポーツ大イベントに向けて気運が高まりつつあり、今後本学でも通訳ボランティア等の活躍が大いに期待される。

## 2017年度ボランティア活動実績及び活動予定

案件	月	人数
Gastech2017運営補助ボランティア	4/4(火)~7(金)	4
エアロビック協会Suzuki World Cup通訳ボランティア	4/22(土)・23(日)	2
キッズマラソン2017運営補助ボランティア	4/22(日)	16
昭和学院秀英中学校英会話ボランティア	5/1(月)・2(火)	16
ジェフユナイテッド千葉韓国語通訳ボランティア	5/1(土)~12/3(日)	2
タイフェスティバル通訳ボランティア	5/13(土)・14(日)	2
幕張新都心クリーンの日清掃活動	5/24(水)	4
第13回幕張チャリティフリーマーケット	5/27(土)	50
レッドブルエアレース運営補助ボランティア	6/3(土)・4(日)	39
幕張チャレンジトライアスロンフェスタ運営補助ボランティア	6/17(土)・18(日)	25
PIITs&GTIコンソーシアム異文化PBL通訳ボランティア	7/8(土)	4
昭和学院秀英中学校英語プレゼン評価ボランティア	7/12(水)	3
女子ソフトボールニュージーランド代表チーム強化合宿通訳ボランティア	7/13(木)・16(日)	7
ブラジルフェスティバル2017運営補助ボランティア	7/15(土)・16(日)	26
東日本大震災復興教育ボランティア~宮城県亘理町~	7/31(月)~8/4(金)	26
国際ボランティアプロジェクト	7月~9月	8
オセアニア環境保護ボランティア	7月~9月	6
カナダ・ボランティア	7月~9月	2

案件	月	人数
アメリカ・ボランティア	7月~9月	2
日本学校教育相談学会運営補助ボランティア	8/4(金)	7
台湾大学モニターツアーアテンドボランティア	8/6(日)・7(月)	5
第27回世界少年野球大会横浜大会通訳・運営ボランティア	8/7(月)~16(水)	5
「えいごであそぼ」英語講師ボランティア	8/22(火)~24(木)	10
TOKYOベイエリアナイトラン運営補助ボランティア	9/1(金)	11
英語教育実践~福島県天栄村~	9/4(月)~7(木)	17
千葉日大一中英語学習サポーター	9/4(月)~3/31(土)	2
JAPAN AIRLINES Championship通訳ボランティア	9/8(金)~10(日)	2
フィエスタメヒカーナ運営補助ボランティア	9/16(土)~18(月)	52
TOKYO GAME SHOW 2017通訳ボランティア	9/21(木)~24(日)	7
幕張南小学校ニュージージーランド交流会通訳ボランティア	9/22(金)	30
グルメランin東京運営補助ボランティア	9/23(土)	12
日本語を母語としない親と子どものための進路ガイダンス	10/1(日)	5
幕張クリーンの日清掃活動	10/11(水)	4
英語で楽しむ親子おはなし会	10/28(土)・11/11(土)	4
世界のともだちパネル展	10/29(日)	3
アセアン交流事業アテンドボランティア	11/21(火)~27(月)	3

### 「女子ソフトボールニュージーランド代表チーム強化合宿」通訳ボランティア

2018年に千葉県で開催される「第16回世界女子ソフトボール選手権大会」に向けニュージーランド代表チームが来日し、7月13日(木)にニュージーランド代表チーム強化合宿の歓迎レセプションが市原市市民会館にて、7月16日(日)にニュージーランド代表チームによるソフトボール教室が千葉県市原市のゼットエーボールパークにて開催された。

ジーランド代表チームが実施する「ソフトボール教室」には3名の在学生在が通訳ボランティアとして携わった。



「歓迎レセプション」には4名の在学生在が、ソフトボールをプレイしている小中学生を対象に、ニュー

### 「第27回世界少年野球大会横浜大会」通訳ボランティア

8月8日(火)~16日(水)の9日間、「第27回世界少年野球大会横浜大会」において、5名の在学生在が通訳ボランティアとして参加した。期間中は、各国の少年少女たちと寝食を共にして、生活サポートや通訳を行った。また、野球教室では世界野球ソフトボール連盟選任コーチの指導内容の通訳や、海外少年少女の引率者(シャペロン)との会話の通訳を行った。大会でさまざまな国の子供たちや文化に接することで、参加学生は「言葉が通じなくても一生懸命にコミュニケーションをと

ろうとする子供たちの姿勢を見て、完璧ではなくても話そうとするその姿勢が大切だということに改めて気付かされた」と話していた。



### 「第5回全国外大連携プログラム通訳ボランティア育成セミナー」開催

9月5日(火)~8日(金)、「第5回全国外大連携プログラム通訳ボランティア育成セミナー」が本学で開催された。全国の7つの外語大学から356名の学生が参加し、4日間のセミナーを通して幅広い知識や技能を学んだ。セミナーでは5つの言語(英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語)に対応し、基調講演では自由民主党参議院議員会長の橋本聖子氏が登壇され、パラスポーツ体験講座や宗教理解、三味線と茶道による日本文化理解の講座を新たに盛り込んだ講座となった。講座中にはセミナー修了者による発表があり、今年2月の冬季アジア札幌大会に通訳ボランティアとして参加した本学学生2名が参加者へ向けて実習体験を話した。

4日間のセミナーを修了した学生は全国外大連合通訳ボランティア人材バンクに登録することができ、第1回から累計して現在1,161名が登録中。登録者は「スポーツ・文化・ワールド・フォーラム」「冬季アジア札幌大会」などで活躍し、2018年2月韓国で開催される国際的なスポーツ大会での通訳ボランティアとして101名が参加を予定している。



第1回から累計して受講者数は1,334名に上る。

### 震災復興支援団体「MAKE SMILE」が キワニス青少年教育賞にて優秀賞を獲得

9月30日(土)に東京キワニスクラブが主催する「キワニス青少年教育賞」の表彰式が行われ、本学の復興支援ボランティア団体MAKE SMILEが見事「優秀賞」を獲得した。MAKE SMILEからは6名の学生が参加し、授賞式のほかに、宮城県亘理町での復興教育ボランティアについての活動発表も行った。MAKE SMILE代表の英米語学科3年松澤 明日香(マツザワ アスカ)さんは、「最近では震災当時と比べて東日本大震災に関する報道も少なくなったが、MAKE SMILEと被災地とのつながりは風化しないという安心感を持ってもらえるよう活動を継続している。今後、震災の年に生まれた子供たちや震災後に生まれた子供たちが増えてくるなかで、子供たちに「常に自分たちのことを考えてくれるお兄さんお姉さんがいる」とい

う安心感をもってもらいたいという想いで活動をしている」と話していた。

※「キワニス青少年教育賞」とは社会奉仕活動、青少年の健全な育成もしくは国際的な活動に努める学生主体のボランティア団体に、一層の活動の発展を支援するために1985年に設立された賞



### 奥津敬一郎教授

大学院で教鞭をとられていた奥津敬一郎先生が平成29年9月8日に逝去されました。(享年91歳)奥津先生は、平成4年本学の大学院開学とともに着任されました。言語科学研究科日本語学専攻で教鞭をとられ、平成11年3月に退職されました。日本語学研究の大家であり、多くの優秀な研究者を育てられ、本学の大学院の発展に多大な貢献をされました。

主な著書に『生成日本文法論「名詞句の構造」』大修館、『「ボクハ ウナギダ」の文法-ダとノー-』くろしお出版などの著書のほか、論文多数。

謹んでご冥福をお祈り申し上げますとともに心より哀悼の意を表します。

### 西野孝子特任准教授

英米語学科で教鞭をとられていた西野孝子先生が平成29年9月10日に逝去されました。(享年64歳)西野先生は平成25年に本学に着任し、英語教育、第二言語習得を専門分野として、英語教員を志す学生と現職英語教員の大学院生の指導にあたりました。中高の英語教員向けに開講している「英語教育公開講座」においては講師を務められるなど、学内外の教育活動に積極的に携わり、平成29年3月に退職されるまで教員養成に情熱を注ぎ、多大なご貢献をされました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げますとともに心より哀悼の意を表します。

## 「神田外語進学アドバイザー」新規スタッフを募集

神田外語大学・学院では全国高校向けの広報活動を今後より一層充実させるべく、お住まいの地域周辺の高校を訪問し、教員や生徒に大学・学院の紹介を行う「神田外語進学アドバイザー」を募集しています。1994年にスタートした制度で、現在、北海道、福島、栃木、群馬、埼玉、茨城、千葉、東京、神奈川、山梨、長野、静岡、新潟、富山、福岡地域にて、計44名のスタッフが活動しています。

今回、以下の地域の方を特に募集しています。

長野県、東京都(杉並区、練馬区)

※埼玉県(所沢市、深谷市)、神奈川県(横浜市、川崎市)などからの応募も歓迎

【応募資格】

- 神田外語大学・神田外語学院をご卒業後、3年以上の職務経験がある60歳未満の方。
- 平日の昼間に高等学校への訪問、ガイダンス参加が可能であること。
- 進学アドバイザーとして指定の研修に参加可能であること。
- 基本的なPC・タブレット操作(インターネット、メール、Word、Excel)ができること。
- 日常会話程度の英語力があること。
- 自宅PCやスマートフォンにてPDFファイルを確認できること。

その他詳細はお気軽に下記問い合わせ先までご連絡いただくか、同窓会Facebookページ(https://www.facebook.com/kuisalmn/)をご覧ください。

ご興味がある方は必要事項(氏名(フリガナ)、既婚の方は旧姓、卒業年及び学科・専攻、現住所、電話番号)を記入し、下記問い合わせ先(担当:広報部白方)までメールにてご連絡ください。

応募締切: 2018年1月10日(水)

お問い合わせ先  
神田外語大学 広報部 進学アドバイザー募集係(担当:白方(しらかた))  
〒261-0014 千葉県美浜区若葉1-4-1 TEL:043-273-2826 / FAX:043-273-2988  
E-mail: asiraka@kanda.kuis.ac.jp

※ご記入いただく個人情報は、神田外語進学アドバイザー担当、及び神田外語グループからさまざまなご連絡をする目的にのみ使用いたします。

## KUIS卒業生交流会支援制度のご案内

神田外語大学同窓会では、部活、サークルのOB・OG会やクラス会の開催を支援する制度を平成22年3月からスタートしています。

代表者が同窓会費を納入済で5名以上の卒業生が参加する会であれば、参加者1名につき¥1,000を支援します(※ただし年度内に1回限り)。また教職員の方も支援対象となります(※退職された方も含む)。

詳しくは下記大学ホームページをご覧ください。ご不明な点がございましたら、同窓会事務局までお気軽にお問い合わせください。卒業生の皆様のご利用をお待ちしております。

KUIS卒業生交流会支援制度 <http://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/dosokai/shien/>

支援制度に関するお問い合わせ

神田外語大学同窓会事務局 〒261-0014千葉県千葉市美浜区若葉1-4-1  
TEL 043-273-2519 Email almn@kanda.kuis.ac.jp  
受付時間 9:00~17:15 (土日・祝日、年末年始・入試期間・GW・お盆などの大学閉鎖期間を除く)



# 弁論大会・スピーチコンテスト

※学年は受賞時のもの

## 「第一回コロンビア大使館主催 スペイン語スピーチコンテスト」最終選考会 [7月8日(土)]

「第一回コロンビア大使館主催 スペイン語スピーチコンテスト」最終選考会が、港区立芝浦港南区民センターにて開催された。本学からはカテゴリー「Aprendiz」から3名、「Avanzado」から1名が最終選考にエントリーされ、Aprendiz参加8名中スペイン語専攻3年の武田美里さんが3位入賞を果たした。



武田さんと共に最終選考に出場した神原果歩さん、吉沢昌さん(いずれもスペイン語専攻3年)は、惜しくも入賞を逃したものの、コロンビアの文化的側面からそれぞれのテーマを論じ、コロンビアスペイン語特有の表現を取り入れる等、非常に特色のあるスピーチを展開した。

武田さんは「平和への道」(原題:El camino a la paz)と題し、原爆ドーム見学で戦争の悲惨さを改めて知り、「他国の言語を知り、自国の常識だけでなく、様々な国も含めた広い視野を持つことが私たち語学を学ぶ学生ができる最も身近な平和への道」であると訴えた。

### 【最終選考参加学生 スピーチテーマ】

- 武田 美里さん: 「平和への道」(原題:El camino a la paz)、Aprendiz3位入賞
- 神原 果歩さん: 「コロンビア:不思議な魅力、色彩そしてリズム」(原題:Colombia: magia, colores y ritmos)
- 吉沢 昌さん: 「コロンビアの中の日本、日本の中のコロンビア」(原題:Colombia en Japón, Japón en Colombia)

## 「第11回インドネシア語スピーチコンテスト」[7月15日(土)]

「第11回インドネシア語スピーチコンテスト」が本学ミレニアムホールにて開催された。「Jepang, Indonesia dan Masa Depan Saya」(日本、インドネシアそして私の未来)をテーマに計6大学より出場し、在学生の萩原建さん(カテゴリーC)が見事、総合最優秀賞を受賞した。

また、特別総合最優秀賞には、在学生の矢部蘭さん(カテゴリーB)が選ばれた。今回初めてこの賞を受賞した矢部さんは、涙を流しながら賞を受けとった。



休憩時間には本学の愛好会ムルデカによるバリ舞踊音楽のガムラン演奏がされ来場者を楽しませた。

### 【後援】インドネシア共和国大使館

【参加校】(五十音順) 大阪大学、神田外語大学、慶應義塾大学、中央大学、東京外国語大学、早稲田大学

### ■受賞者

#### 【総合最優秀賞(全カテゴリーから1名)】

萩原 建 (神田外語大学: カテゴリーC)

#### 【特別総合最優秀賞(A・Bカテゴリーから各1名)】

吉野 真輝 (大阪大学: カテゴリーA)  
矢部 蘭 (神田外語大学: カテゴリーB)

#### 【カテゴリーA(1,2年生の部)】

最優秀賞 1位 古谷 幸之輔 (大阪大学)  
2位 土屋 奈々 (神田外語大学)  
徳山 健輔 (慶應義塾大学)

#### 【カテゴリーB(3,4年生の部)】

最優秀賞 1位 藤森 優菜 (大阪大学)  
2位 西川 茉実 (神田外語大学)  
能登 裕子 (神田外語大学)

#### 【カテゴリーC(インドネシア語圏在住経験者)】

最優秀賞 1位 榛澤 健司 (神田外語大学)  
2位 井上 流花 (東京外国語大学)  
田口 大樹 (東京外国語大学)

#### 【カテゴリーD(社会人)】

最優秀賞 1位 魚見 なぎさ

## 「第34回全日本中国語スピーチコンテスト千葉県大会」[10月14日(土)]

「第34回全日本中国語スピーチコンテスト千葉県大会」において、本学からも学生が参加し、優秀な成績をおさめた。

本学の学生は、2002年～2017年開催の「全日本中国語スピーチコンテスト千葉県大会」において、16年連続で千葉県知事賞(優勝)を獲得している。



### 第34回全日本中国語スピーチコンテスト千葉県大会 受賞結果

#### ■スピーチの部 千葉県知事賞(優勝)

大谷 かりん (中国語専攻4年)  
※大谷さんはテープ審査に合格し、2018年1月7日(日)の全国大会への出場が決定した。

#### ■朗読の部

**千葉県中国語連絡会会長賞** 船橋市長賞  
白井 準斗 (中国語専攻1年) 岩佐 菜々子 (中国語専攻1年)  
**成田市長賞** (公財)ちば国際コンベンションビューロー代表理事賞  
伊藤 結花 (中国語専攻1年) 齋藤 泰介 (中国語専攻1年)

## 本学留学生在「留学生論文コンクール2017」で金賞受賞 [10月15日(日)]

「留学生論文コンクール2017」で留学生の林塔芳さん(国際コミュニケーション学科国際コミュニケーション専攻3年)が金賞を受賞した。このコンクールは公益財団法人大学セミナーハウスが主催し、「私が考える地球的課題」をテーマに全国23大学の留学生から30の作品が応募された。林さんの「海洋生物の涙—プラスチックの時代からの脱却を—」が見事金賞を受賞。林さんには表彰状と賞金10万円が贈られた。林さんは賞金の使い道について、興味のある書籍や検定試験対策の教材を購入したいと語った。



## 「第11回ベトナム語スピーチコンテスト」[11月4日(土)]

「第11回ベトナム語スピーチコンテスト」が本学ミレニアムホールにて開催された。今年は「ベトナムと私、10年後」と「試練と成長」をテーマに6大学、2専門学校、1高等学校が参加した。



### 【後援】在日ベトナム社会主義共和国大使館

### 【参加校】(五十音順/大学、その他の順)

大阪大学、神田外語大学、国士館大学、大東文化大学、東京外国語大学、名古屋芸術大学、神田外語学院、関東国際高校、京都外国語専門学校

### ■受賞者

#### 【最優秀賞(スピーチ部門:B~Dのカテゴリー)】

吉野 珠子 (東京外国語大学: カテゴリーD)

#### 【最優秀賞(朗読部門:カテゴリーA)】

浜崎 紗英 (大阪大学)

#### 【カテゴリーA(詩の朗読部門)】

1位 清水 浩樹 (大東文化大学)  
2位 青木 斗夢 (大東文化大学)  
3位 石橋 可菜 (神田外語大学)

#### 【カテゴリーB(2年生のスピーチ部門)】

1位 森本 大聖 (大阪大学)  
2位 岩崎 友李 (神田外語大学)  
3位 浅田 奈々 (大阪大学)

#### 【カテゴリーC(留学経験未経験者3・4年生のスピーチ部門)】

1位 海野 靖恵 (東京外国語大学)  
2位 西塚 春佳 (神田外語大学)

#### 【カテゴリーD(留学経験者3・4年生のスピーチ部門)】

1位 芦田 春佳 (大阪大学)  
2位 武安 はるか (神田外語大学)

#### 【カテゴリーE(ベトナム人の親を持つ学生の部門)】

1位 元田 蛸 (神田外語学院)  
2位 嘉田 浩 (東京外国語大学)  
3位 柴田 智江 (名古屋芸術大学)

## 「第35回全日本学生ポルトガル語弁論大会」[11月15日(土)]

「第35回全日本学生ポルトガル語弁論大会」が、京都外国語大学にて開催された。

本学のイペロアメリカ言語学科ブラジル・ポルトガル語専攻の大石悠介さん(2年)が出場し、駐大阪ポルトガル名誉領事賞を見事受賞した。(写真提供:2015年度卒業生 神前祐太さん)



### ■受賞者

駐大阪ポルトガル名誉領事賞  
大石 悠介 (神田外語大学)

## 「第14回ポルトガル語弁論大会」[11月18日(土)]

「第14回ポルトガル語弁論大会」が本学ミレニアムホールにて開催され、在学生が日頃の成果を披露した。弁論のテーマは、「私の提案」(Minha proposta)であった。

スピーチだけでなく、有志による音楽の発表も行われ、会場は大いに盛りあがった。

### 【主催】神田外語大学

【後援】駐日ブラジル大使館、  
駐日モザンビーク大使館、  
駐日ポルトガル大使館



## 「第31回全日本学生中国語弁論大会」[12月2日(土)]

京都外国語大学および上海教育国際交流協会が主催する「第31回全日本学生中国語弁論大会」が開催され、本学のアジア言語学科中国語専攻の佐藤さらいさん(3年)が京都外国語大学総長賞を受賞した。昨年度も本学の学生が京都外国語大学総長賞を獲得しており、今年で2年連続の受賞となった。



### ■受賞者

【京都外国語大学総長賞】  
佐藤 さらい (神田外語大学)

## 神田外語 EXTENSION

卒業生特別割引アリ

ビジネス英語力が必要な **社会人向け**

平日夜間・土曜午後 コース(振替可)

対象 本気でビジネス英語力を身につけたい社会人の方

# 6ヵ月集中ビジネス英語強化プログラム

★英語上級者の方に特にオススメです。

入会金: 32,400円(消費税込)

受講料: 351,000円(消費税込)

卒業生

入会金: **無料**

受講料: **280,800円**(消費税込)

【お問い合わせ】神田外語Extension事務局  
〒101-8525 東京都千代田区神田2-13-13 TEL:0120-655-055(10:00~18:00 ※日・祝日を除く)  
E-mail:extension@kandagaigo.ac.jp URL:http://www.kandagaigo.ac.jp/extension/

「無料説明会」開催中! 詳しくは 神田外語エクステンション [検索](#)

コースは3レベル

(コース) S | A | B

(TOEIC) ← 800 ↔ 600 →

オンライン動画学習

(週2本×24週間)

+ 対面授業(120分@KIFL)

(週1回×24週間)

※日本人講師(12回)と外国人講師(12回)が交互に担当

+ オンライン英会話

(週2回×24週間)

## 神田外語キャリアカレッジ

<英語通学講座>

受講生(1・4・7・10月期)募集中! KUIS卒業生特典: 入学金免除・受講料半額

【コミュニケーション強化コース】 基礎からの体系的な英語の学び直しや総合的なコミュニケーション力の強化を目指す。  
【TOEIC®対策コース】 自分の弱点を確認し、テスト対策や演習を通じて目標スコアを達成を目指す。  
【ビジネススキル強化コース】 ビジネスの場で求められる実践的なコミュニケーションスキルを目的別に習得する。

コース詳細: <http://www.kandagaigo.ac.jp/kgcc/private/>

お問い合わせ・資料請求・無料体験レッスン

〒101-0047 東京都千代田区神田2-13-9 神田外語本部ビル3階 神田外語キャリアカレッジ 通学講座担当三好・吉田  
電話:03-3254-7100 Email:kgcc@kifl.ac.jp TEL受付時間: 火~金10:00~19:00, 土10:00~16:30

### 卒業生無料キャリア相談のご案内

神田外語アソシエイツは、卒業生のキャリア支援のために作られた、学園100%出資の人材紹介会社です。キャリアに関することでしたら、どんなことでもお気軽にご相談ください。

ご相談

ご登録

求人紹介

ご就業

神田外語アソシエイツ [info@kgai.co.jp](http://info@kgai.co.jp) TEL.03-3252-5430 (平日9:30-18:20)

〒101-0047 東京都千代田区神田2-13-9 神田外語本部ビル2階



キャリア  
NOW!

# 『1997年3月卒と2017年3月卒の業種別就職実績比較から見る本学学生の就職業種の変化』

～今後のAI化対応のため、求められるIT業界への対策～  
キャリア教育センター部長 杉本雅視

少子高齢化に伴う労働力不足と景気の安定などもあり、2017年12月現在、大学生は新卒就職市場において売り手市場の状況にあります。一方で近い将来、AI(人工知能)の発展に伴い、2040年には現在の仕事の47%がAIに置き換わるというハーバード大学の研究発表に基づく雇用不安の問題もあります。AI化による雇用についてはAI化に伴う経済成長により、新たな雇用が発生するため失業について心配することはないという見解もあります。果たしてどちらが正しいかは占い師ではないため正直なところ私自身もわかりません。

将来の不確定な要素は別にして神田外語大生の過去の就職実績と現在を比較してみると、今後本学の学生がどのようなスキルを備え、社会で生き抜いていくべきかわかることがあるのではないかと思います。今回、20年前の卒業生(1997年3月卒)と今年の3月の卒業生(2017年3月卒)の業種別就職実績を比較してみました。その結果、「金融業」「製造業」への就職者の割合の減少などいくつかの興味深いことがわかったのですが、この欄では「情報・通信(業)」にテーマを絞って説明したいと思います。

右の表は1997年3月と2017年3月に卒業した本学学生の就職先を業種別にまとめたものです。表からいくつかのことがわかります。

## 《「情報・通信業」就職割合の大幅な増加》

(1997年3月不明→2017年3月卒11.6%)

日本では1997年3月の時点では業種別分類項目においてIT企業等を分類する項目がなく、「サービス業」の中に分類されていたようです。1997年3月の本学卒業生の就職実績割合も1997年3月は「情報・通信業」の就職者を「サービス業」(17.0%)の中に組み入れていたと思われます。当時の学報の主な就職実績企業の中にも具体的なIT系企業の社名の記載がなく、本学も当時進路先として「情報・通信業」への注目が現在ほど高くなかったのではないかと思います。

2002年に総務省が日本標準産業分類に新たに「情報・通信業」を設けると、時を同じくして本学でも2007年前後から「情報・通信業」への就職割合が増加しています。ここ数年の就職実績割合も8%~12%前後で安定していますが、実際には「サービス業」や「卸売業」に分類されているものの「情報・通信業」的な色彩の強い企業も多く、今後も「情報・通信業」とそれに近い事業内容の企業への就職者の割合はさらに増えていくと思われます。

## 《このデータからみる今後の就職支援》

この20年の変化からみるとAI化が進んでいくなかで本学学生の「情報・通信業」への就職者割合はさらに高まっていくと思われます。この流れへの早急な対応をキャリア教育センターとしても行っていく必要があります。

本学キャリア教育センターは外語大学という位置付けを忘れることなく学生のキャリア支援・就職支援を行っていく必要がありますが、それは「外国語が使える仕事」という限定された視点ではなく「神田外語大学で培ったコミュニケーション能力を活かせる、AIではできない丁寧さが求められる仕事」や「神田外語大生が求められるAIと補完関係にある仕事」はどのような仕事なのかという

ことを考え学生への就職支援を行っていく必要があると考えています。特に知的な労働ではあるけれどもコミュニケーション能力が重要でなく、定型になりがちな仕事については今後学生への進路指導において留意していく必要があると考えています。さらにプログラミング等、ITに関する知識は本学のカリキュラムにおいてキャリア教育の観点からも学生の進路選択の幅を広げるために重要となってくるでしょう。

学生が職業を選択していく上で「自分自身の興味がある仕事(好きな仕事)」でかつ「自分自身ができる可能性のある仕事」である必要はありますが、私たちは同時に社会の変化に対し関心を寄せ、社会の変化の中で「生き抜いていく」ことが必要になっていきます。キャリア教育センターは在学生の現在だけでなく、彼らの10年後、20年後も見据え、社会の変化に対応できる学生の育成と支援ができる体制を引き続き整えていきたいと考えています。

## 1997年3月と2017年3月の卒業生の業種別就職実績比較

【1997年3月卒】	【2017年3月卒】	【参考】【2014年3月~2016年3月卒の平均】
製造業 14.1%	製造業 9.8%	製造業 10.4%
商社・卸売業 14.7%	商社・卸売業 10.7%	商社・卸売業 8.8%
小売業 19.9%	小売業(飲食) 11.1%	小売業(飲食) 15.9%
運輸・旅行業 10.0%	航空・運輸・物流 13.9%	航空・運輸・物流 13.5%
金融業 9.7%	旅行・ホテル 10.2%	旅行・ホテル 8.5%
サービス業 17.0%	サービス・その他 13.4%	サービス・その他 19.3%
教育 7.0%	情報・通信 11.6%	情報・通信 8.3%
公務員 3.2%	公務員・教育 8.5%	公務員・教育 6.1%
建設業 2.3%	金融 5.5%	金融 5.1%
不動産業 0.9%	建設・不動産 5.3%	建設・不動産 4.1%
非営利 0.9%		
その他 0.3%		

※1997年3月卒学生のデータについては1998年発行【ことばとぶんか】57ページ 7期生業種別就職状況を参考に作成。  
※2017年3月卒学生のデータ及び2014年3月~2016年3月卒学生のデータについては総務省統計局産業分類を元に一部業種をわかりやすく加工して作成。

## 主要内定先企業一覧(抜粋、順不同、2016年11月現在)

【航空・空港】全日本空輸(株) / 日本航空(株) / AIRASIA X BERHAD(マレーシア) / 春秋航空日本(株) / スカイマーク(株) / ANAエアポートサービス(株) / ANA成田エアポートサービス(株) / ANA沖縄空港(株) / (株) JALスカイ / 空港ターミナルサービス(株) 【旅行】(株) エイチ・アイ・エス / 近畿日本ツーリスト(株) / (株) IACEトラベル / イオンコンパス(株) / (株) ジャルセールス / (株) 日本旅行 / (株) びゅうトラベルサービス / (株) ホワイト・ベアファミリー / エクスベディアホールディングス(株) / (株) 旅工房 / 日新航空サービス(株) / (株) びゅうトラベルサービス【ホテル】MT&ヒルトンホテル(株) (コンラッド東京) / 大手町タワーリゾーツ(株) (アマン東京) / (株) 京王プラザホテル札幌 / (株) ザ・キャピトルホテル東急 / スターツホテル開発(株) / 住友不動産ヴィラフォンテーヌ(株) / (株) 東京ヒューマニアエンタプライズ(ヒルトン東京お台場) / (株) 東京ベイホテルズ / (株) 横浜グランドインターコンチネンタルホテル / (株) 横浜ロイヤルパークホテル / (株) 共立メンテナンステラ / リゾートトラスト(株) / (株) グランベルホテル / (株) ザ・マンハッタン / (株) 東京ベイ舞浜ホテル / 東京ベイヒルトン(株) (ヒルトン東京ベイ) / (有) 成田ホテルマネジメント(ホテル日航成田) / 日本ビューホテル(株) / (株) パレスホテル(パレスホテル東京) / (株) ベストホスピタリティネットワーク / (株) 星野リゾート・マネジメント / ホテルマネージメントインターナショナル(株) / (株) 三井不動産

ホテルマネジメント / (株) ロイヤルパークホテル【製造・建設】(株) キーエンス / 北野建設(株) / KYB(株) / サンケン電気(株) / (株) ジャムコ / 新日鐵住金(株) / ティ・エス・テック(株) / テルモ(株) / 天馬(株) / (株) 東光高岳 / 日本金属(株) / 富士通(株) / 三菱製鋼(株) / ミネバアミツミ(株) / MUTOHホールディングス(株) / ノーソー(株) / 日東ベスト(株) / 上田日本無線(株) / MCフードスペシャリティーズ(株) / (株) セントラルユニ / トヨタ自動車東日本(株) / (株) ミヤコシ / (株) キッツ / サトーホールディングス(株) / シャープ(株) / 太陽ホールディングス(株) / (株) ディスコ / Toyota Tsusho Mexico, S.A.de C.V. (メキシコ) / リンテック(株) / 日本精機(株) 【商社・卸売・小売】(株) アダストリア / 因幡電機産業(株) / (株) JALUX / 日鉄住金物産(株) / 三谷産業(株) / モリト(株) / 菱洋エレクトロ(株) / (株) リョーサン / ナラサキ産業(株) / 旭化成アドバンス(株) / イオンリテール(株) / エンテカ(株) / KISCO(株) / コーンズ テクノロジー(株) / 全日空商事 / デューティーフリー(株) / 双日マシナリー(株) / 三菱商事RtMジャパン(株) / 三菱商事テクノス(株) / 明治産業(株) / 青山商事(株) / エレマテック(株) / シナネンホールディングス(株) / 松田産業(株) 【運輸・物流】(株) エーアイティー / サントリーロジスティクス(株) / 西濃シェンカー(株) / 内外日東(株) / (株) ホンダロジスティクス / 三井物産グローバルロジスティクス(株) / ヤマトグローバルエクスプレス(株) /

(株) キューソー流通システム / (株) 近鉄エクスプレス / センコー(株) / 東日本旅客鉄道(株) / 郵船ロジスティクス(株) / (株) アルプス物流 / 鈴江コーポレーション(株) / (株) 日立物流バンテックフォワード / 名鉄観光サービス(株) / 名鉄国際貨物カンパニー【銀行・証券・生保】あいおいニッセイ同和損害保険(株) / 茨城県信用組合 / JPアセット証券(株) / 千葉信用金庫 / (株) 東海日動パートナーズTOKIO / 新潟県信用組合 / 日本生命保険相互会社 / Bangkok Bank Public Company Limited(タイ) / (株) 京葉銀行 / 第一生命保険(株) / (株) 千葉銀行 / (株) 千葉興業銀行 / (株) イオン銀行 / 住友生命保険(株) / すみれい事業部 / (株) 大和証券グループ本社 / 千葉信用金庫 / 明治安田生命保険(株) 【サービス・公務員・その他】(株) アミューズ / (株) ウェザーニューズ / 東急リパブル(株) / (株) マーベラス / ワタベウェディング(株) / 三協フロンテア(株) / アクセンチュア(株) / 四季(株) (劇団四季) / 日立物流ソフトウェア(株) / ヒルトン・リゾーツ・マーケティング・コーポレーション / スターツコーポレーション(株) / 総合警備保障(株) / (株) JALカーゴサービス / ちばぎんコンピューターサービス(株) / 千葉県(小・中・高)教員 / 警視庁 / 千葉県警察 / 東京国税局 / 東京消防庁 / 埼玉県警察(国際捜査1類) / 外務省在外官派遣員(アメリカ合衆国、アンゴラ、エチオピア、トロント、ハイチ、ホンジュラス、ヨルダン)

## ●●●●● 大学院からのお知らせ ●●●●●

本学大学院言語科学研究科は、東京キャンパスに英語学専攻MA TESOLプログラム(修士課程)を置き、千葉幕張キャンパスに日本語学専攻 日本語学コース/日本語教育学コース(修士課程)と言語科学専攻(博士課程)を置いています。それぞれのキャンパスで、大学院説明会、講演会、入学試験を実施しています。2016年、MA TESOLプログラムは、文部科学省「職業実践力育成プログラム(BP)」に認定されました。

英語学専攻 【東京】	
英語学専攻 MA TESOLプログラム 2018年4月募集	
出願期間	2017年12月4日(月)~2018年1月17日(水) 試験日 2018年1月28日(日)
日本語学専攻 【千葉】	
日本語学専攻 2018年4月募集	
Ⅱ期	出願期間 2017年12月14日(木)~2018年1月11日(木) 試験日 2018年1月27日(土)
Ⅲ期	出願期間 2018年2月13日(火)~2018年2月22日(木) 試験日 2018年3月1日(木)

■大学院言語科学研究科 <http://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/grad/>  
■お問い合わせ 神田外語大学 言語科学研究科 TEL:043-273-1320(月~金 11:00~18:00)  
Email: infograd@ml.kuis.ac.jp

## 神田外語学院 (Kanda Institute of Foreign Languages)

### ★神田外語いしず会(本人・兄弟・姉妹)入学金返還制度あり

語学力と専門スキル、そして異文化を理解する心を持ち、世界各国で活躍できる人材を育成しています。空港や、国内外のホテル、企業内英語関連部署、観光関連、児童英語教育の現場や国際ビジネスの世界で、6万人以上の卒業生が活躍しています。神田外語大学へ編入学できる唯一の専門学校です。

【2年制課程(共通科目+学科の特色あるカリキュラムを学ぶ)】  
英語専攻科、アジア/ヨーロッパ言語科(フランス語コース、スペイン語コース、中国語コース、韓国語コース、インドネシア語コース、ベトナム語コース、タイ語コース)、国際ビジネスキャリア科、児童英語教育科、国際エアライン科(キャビンアテンダントコース、グランドスタッフコース)、国際観光科、国際ホテル科

【2年制課程(学科独自のカリキュラムで学ぶ)】  
グローバルコミュニケーション科、留学科(海外大学3年次編入コース、コミュニティカレッジコース)

【1年制課程(1年間で基礎力、コミュニケーション力を身につける)】  
英語基礎養成科、英語コミュニケーション専科

お問い合わせ 神田外語学院 ☎0120-815-864(フリーダイヤル) TEL:03-3258-5838



30th  
Since 1987

## 神田外語大学創立30周年記念シンポジウム 「世界の沸騰現場で働く、を本気で考えよう」

創立30周年記念シンポジウム「世界の沸騰現場で働く、を本気で考えよう」が、第31回浜風祭初日の10月28日(土)に開催された。このシンポジウムでは、メインMCにテレビ番組の司会など多方面で活躍されているSHELLYさんをお迎えし、アメリカ、メキシコ、ベトナム、シンガポールで活躍する卒業生5名の取材をまとめた映像を見ながら、ゲストの方々とトークセッションを交えて、在学生や高校生など来場者と共に、世界で働くことについて考えていった。



ゲストはグローバル企業を代表し、海外で3,066店舗のコンビニエンスストアを展開する「ミニストップ」の岡本雅之氏(英米語学科1999年卒)、酒井邦弥学長、杉本雅視キャリア教育センター部長など。

セッションの最後は酒井学長からの「5名の卒業生は仕事を楽しくやっていて、それが結果として人の役に立ち、地域の役に立つ。自分の働く場所を日本に限らず、他国の人とつきあうことが、ひいては世界平和につながっている。みなさん、一度は海外に出よう!」とのコメントで、90分のシンポジウムは幕を閉じた。



### 世界の現場で働く卒業生

神田外語大学  
取材チームによる  
渾身の沸騰現場レポート



**中野典一さん**  
2002年 英米語学科卒業  
[アメリカ ユニクロ勤務]  
▶ 現地スタッフの信頼を勝ち得る秘訣とは?



**松本卓也さん**  
2012年 英米語学科卒業  
[アメリカ Delta Air Lines勤務]  
▶ 世界で働くうえで、日本人として大切にしていることは?



**小日向志帆さん**  
2006年 スペイン語学科卒業  
[メキシコ メキシコヤクルト勤務]  
▶ 現地の言葉で人々とあふれあいに働く醍醐味とは?



**吉越真沙代さん**  
2008年 ベトナム語専攻卒業  
[ベトナム GAコンサルタンツベトナム勤務]  
▶ アジアで暮らすことの魅力とは?



**石原紗和子さん**  
2010年 国際コミュニケーション学科卒業  
[シンガポール Vivid Creations勤務]  
▶ 日本企業のアジア進出を支える仕事とは?

シンポジウムの様子と5名のドキュメンタリー映像はHPからご覧いただけます

▶▶▶ [www.kandagaigo.ac.jp/kuis/](http://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/)

## British Hillsからのご案内

### 冬のお得なご宿泊プランのご案内

- 料金:おひとり様 ¥20,000~(1泊2食付・税サ込)
- 期間:2017年12月25日(月)~2018年3月31日(土)

### ★この冬もフリティッシュヒルズを満喫!

冬のフリティッシュヒルズは一面銀世界となり、他の季節とはまた違った表情を見せます。お得なウィンター料金で幻想的なフリティッシュヒルズのご滞在をお楽しみください。皆さまのお越しをお待ちしております。



上記以外にも各種プランをご用意しております。詳しくはホームページをご覧ください。

ご予約・お問い合わせ プリティッシュヒルズ ☎0120-131-386 (フリーダイヤル)

ホームページ <http://www.british-hills.co.jp/>

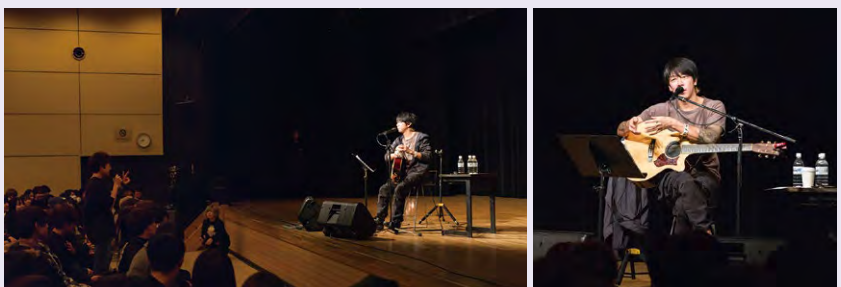
30th  
Since 1987

## 「KUIS SONIC ~細美武士Acoustic Live~」開催!

12月11日(月)にミレニウムホールにて、本学卒業生の細美武士さん(英米語学科96年卒。Vocal & Guitar; the HIATUS. MONOEYES)をお招きし、創立30周年記念「KUIS SONIC~細美武士Acoustic Live~」を開催した。このライブは当初、浜風祭2日目の10月29日(日)に開催される予定であったが、台風22号の影響により中止となり、振替公演として開催された。

細美さんがステージに登場すると約200名の在学生で埋め尽くされた会場から歓声があり、ライブがスタートした。ライブは曲の合間に質疑応答をはさみながら進行し、和気あいあいとした雰囲気の中、学生から寄せられた「細美さんが大事にしていることは何か」「英語が話せて良かったと思ったエピソードを教えてください」「細美さんが自分たちと同年代の頃どうにもならない問題が起こった時、その問題にどのように向き合ったか」「自分が何をしたいかわからない時、細美さんはどうしているか」などの質問一つひとつに、丁寧に答えた。細美さんの話や披露する曲に真剣に耳を傾ける学生たちからは、自身が学んでいる大学で細美さんも学んでいたことを喜び、噛みしめている様子が伺われた。

最後はアンコールに応じて1曲披露し、「またどこかで会いましょう!」との言葉で1時間40分のライブは幕を閉じた。



### 母校で取得! 「こども英語」の指導者資格

J-SHINE(小学校英語指導者認定協議会) 認定 資格取得講座  
**児童英語講師養成講座**  
**1/20(土) 開講**

今、こども英語の先生が求められています

2020年から小学校英語の開始時期が3年生に前倒しされますが、一方で危惧されているのが現場の圧倒的な指導者不足です。そこで注目されているのが、J-SHINE 資格などを保有している「幼児・児童英語の指導ノウハウ」と「英語力」をお持ちの人材。小学校以外でも、グローバル化の影響で、英会話スクールや英語のプリスクールなど市場規模が拡大しているため、確かな指導力と英語力を持った児童英語講師のニーズは高まる一方です!

講師として活躍中!  
先輩受講生の声

以前は飲食会社の営業職に就いていましたが、英語を使わない仕事に「何か違う…」という気持ちが募る日々を送っていました。そんな頃に母校からの案内で講座の存在を知り、思い切って受講した事が今のキャリアに繋がっています。日々子ども達の英語学習における成長を目の当たりにすると何とも言えない喜びがあり、最初は何気なく受講した講座でしたが、今では生き甲斐といってもいい仕事に出会うきっかけになったと思っています!

講座修了生 佐藤絵理子先生  
(英米語学科卒業生)

### 講座の特長

- 子どもの言語習得における「理論」と「指導技術」を現役講師から学べる実践型カリキュラム!
- 欠席をしても昼コース・夜コース間での相互振替と、次期開講の4月コースに振替が可能
- キッズクラブの講師として活躍中の「先輩受講生」の指導現場の見学が可能
- 修了後は J-SHINE 資格の取得が可能! 講師として活躍中の卒業生も多数
- 受講生の年齢・キャリアはさまざま! 同じ目標を持った「仲間」と学習ができます!

### KUIS ご卒業生・在学生特典

- 入会金無料
- 受講料 15%OFF (4万円相当の教材費込)

キッズクラブのこども英語教室でも使用しているオリジナル教材と現場のノウハウが詰まった資料を使用!

無料体験 & 相談会実施中! (月~土曜日)  
担当講師に何でもご相談ください!

### 1月コース(92時間)

期間 2018年1月20日(土)~3月24日(土)  
授業日 水・金・土(週3日の通学タイプ)  
時間 水・金(昼間コース)10:00~13:00  
(夜間コース)18:30~21:00  
土(昼夜合同)10:00~17:00  
場所 神田外語学院(JRまたは銀座線「神田駅」徒歩2分)

神田外語グループ 神田外語キッズクラブ ☎0120-154-815  
〒101-0047 東京都千代田区内神田2-13-9 神田外語本部ビル4F(本部事務局)

## お問い合わせ一覧 各部署へ直接お問い合わせください。

### 受付時間

平日	土曜日
9時00分~11時10分 12時10分~17時15分	9時00分~11時30分

※12月23日(土)から1月4日(木)は、冬季休業期間とさせていただきます。

お問い合わせ内容	部署名	電話番号
科目履修、成績	教務課	043-273-1320
留学	国際交流課	043-273-1615
学生生活や奨学金、各種証明書	学生課	043-273-2948
就職、進路	キャリア教育センター	043-273-1598

お問い合わせ内容	部署名	電話番号
学生相談、カウンセリング	メディカルセンター	043-273-1495
授業料の納入	総務部	043-273-1322
図書館の利用	図書館	043-273-1192
入試、イベント	広報部	043-273-2826